



診療のご案内

川崎医科大学附属病院 腎臓内科

多発性嚢胞腎(PKD)診療のご案内

平素は患者さまのご紹介や受け入れなど、先生方には多大なるご理解・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

多発性嚢胞腎 (Polycystic Kidney Disease: PKD) 診療においては、2014年に常染色体顕性(優性)多発性嚢胞腎に対してトルバプタン(サムスカ®)による治療介入が可能となったことで、腎予後の改善がもたらされています。当院でもこれまで多くのPKD患者さんをご紹介頂き、それぞれの患者さんに合った治療を行っております。

PKDは遺伝性疾患であるが故に患者さんの疑問や不安も多く、十分な医学的・社会的情報の提供を行った上で、患者さんと共に治療方針を決定していくことが重要です。また、PKDは国の難病に指定されており、難病指定医による診断と申請を行い、医療費助成を受けることが可能です。トルバプタンの初回治療導入は入院のもとで行うよう定められており、治療開始後も適切な水分摂取指導や定期的な血液検査等によるモニタリングの実施が必要です。

このように現在のPKD診療には高い専門性が求められております。

当院腎臓内科では、2名の**PKD認定医(一般社団法人多発性嚢胞腎協会認定)**を中心にPKD診療を行っており、**毎週水曜日午後**に**PKD専門外来**を設けています。(もちろん患者さんのご都合に合わせ、それ以外の日時の受診も可能です。)

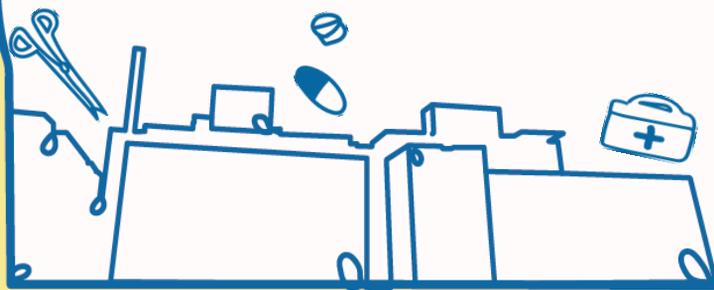
以下を中心に検討し、ご紹介元とも診療連携のうえ、治療を行っております。

- ◆ 腎機能検査、腎予後予測
- ◆ 画像検査(腎容積の確認)
- ◆ 脳動脈瘤など他臓器合併症の検索
- ◆ 家系調査(希望により遺伝カウンセリング:自費)
- ◆ 難病医療費助成制度の申請
- ◆ トルバプタン治療の適応



腹部超音波による腎嚢胞検出
エビデンスに基づくPKD診療ガイドライン2020より

画像検査や家族歴などから、疑わしいと考えられる患者さんがおられましたら、お気軽にご紹介下さい。



PKD認定医

副部長（准教授） 長洲 一（ながす はじめ）

認定医・専門医・指導医

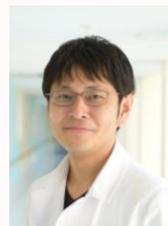
日本内科学会 認定内科医
日本腎臓学会 腎臓専門医
日本高血圧学会 高血圧専門医
多発性嚢胞腎協会 PKD 認定医



医長（講師） 板野 精之（いたの せいじ）

認定医・専門医・指導医

日本内科学会 総合内科専門医・指導医
日本腎臓学会 腎臓専門医・指導医
日本透析医学会 透析専門医・指導医
日本腹膜透析医学会 認定医
多発性嚢胞腎協会 PKD認定医



川崎医科大学附属病院

腎臓内科 PKD専門外来 毎週 水曜日 13:00~15:00

※専門外来以外の日時の診療も承っております

多発性嚢胞腎協会ホームページ

<https://www.pkassoc.org/>



川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学
ホームページ

<http://www.kawasaki-jinzo.net/>



川崎医科大学附属病院ホームページ

<https://h.kawasaki-m.ac.jp/>



医師の動き

< 新任医師 > 2023年5月1日付 脳神経外科 村井 智（むらい さとし） 医長
2023年5月15日付 脳卒中科 松崎 丞（まつざき じょう） 医長

2023年6月1日(木)は、学園創立記念日のため休診とさせていただきます。
ご迷惑をおかけし申し訳ありませんがよろしくお願いいたします。
※救急外来は24時間対応しております。

川崎医科大学附属病院 地域医療連携室
〒701-0192 倉敷市松島577

TEL : 086-464-1567

FAX : 086-464-1166

MAIL : renkei@med.kawasaki-m.ac.jp